

[ 資源管理体制強化実施推進事業(資源管理に必要な情報の提供) ]

## 浅海定線調査 陸奥湾定線の観測結果報告

### 陸奥湾の7月の海況概況

(2006年7月11日 観測)

#### (実況)

透明度は11~14mの範囲であった。

水温、塩分は、それぞれ表層(5m)で16.5~18.2、32.75~33.17、中層(20m)で14.6~17.2、32.80~33.81、底層(海底上2m)で9.4~13.7、33.24~34.19の範囲であった。

水温の水平差は0m~40m層で1.7~2.8、底層で4.3と底層で大きかった。鉛直差は4.9~9.1の範囲でSt.4で最大であった。

塩分の水平差は、0m層で大きく2.40、そのほかは0.42~1.00の範囲、鉛直差はSt.1で最大の3.18、そのほかは0.47~1.56の範囲であった。

溶存酸素量は、6.6~8.6mg/ (飽和度73~103%)の範囲であった。

水温、塩分とも成層が強まってきており、St.3の底層に9.4と低温の水が残っている。また東湾側のSt.4~5の底層には、水温10未満、塩分33.3未満の低温低塩水が分布している。

#### (前回差)(前回6月14日調査)

透明度はSt.5で前回差-4mのほかは前回並み。

水温は、St.3,4,5の底層で前回並またはごくわずか上昇(前回差-0.1~+1.1)したほかは、前回差+1.9~+5.9で、特に10m層以浅では前回より4以上上昇した。

塩分は、St.1の0m層で前回差-2.26のほか、St.3~5の底層付近でも前回より大きく低下(前回差-0.82~-0.52)、そのほかは概ね前回並み(前回差-0.22~+0.34)であった。

溶存酸素量の前回差は-1.7~+0.46mg/ の範囲であった。

#### (平年差)(平年値は1972~2005年の観測値の平均値、St.1~6のみ)

透明度はSt.5で平年差-3mで平年よりやや低めのほかは平年並み(平年差-1.2~-0.2m)。

水温は、St.2~5の底層付近でやや低め(平年差-1.6~-1.1)のほかは概ね平年並み(平年差-1.8~+1.1)であった。

塩分は、10m層以浅ではSt.1の0m層でかなり低め(平年差-2.23)のほかは平年並み、20m層以深ではSt.3,4の底層付近でかなり低め(平年差-0.38~-0.29)のほかはやや低め(平年差-0.34~+0.02)であった。

7月調査では、St.5の20m層のみ、水温(平年差+1.1)、塩分(平年差+0.17)ともに平年よりやや高めの結果となり、特異的に高温、高塩水の分布がみられた。

(添付資料 観測結果表、水温・塩分の水平分布及び鉛直分布図)

# 浅海定線調査結果 (陸奥湾)

2006年 7月

観測点	1	2	3	4	5	6	A	B	
位置 N	40° 56.5	41° 03.1	41° 03.6	41° 04.1	41° 07.8	40° 5.08	41° 10.6	41° 10.6	
E	140° 46.0	140° 45.9	140° 53.4	141° 02.9	140° 59.2	141° 06.5	140° 41.0	140° 43.5	
水深(m)	47.0	53.0	52.0	47.0	40.0	39.0	58.0	69.0	
月 日	2006. 7.11	2006. 7.11	2006. 7.11	2006. 7.11	2006. 7.11	2006. 7.11	2006. 7.11	2006. 7.11	
時 分	7:13	8:02	9:00	11:40	10:07	13:30	16:05	15:30	
天 気	F	F	BC	BC	BC	BC	0	BC	
雲 量			8	7	7	7	10	7	
気 温(°C)	17.9	18.3	19.6	22.9	22.8	23.5	18.9	19.0	
気 压(hPa)	1012.5	1012.5	1012.5	1012.0	1012.0	1011.5	1010.5	1010.5	
風向風力	E1	ENE3	SE3	0	E1	NE	NW3	NW2	
波浪階級	1	2	1	1	1	1	2	2	
水 色	6	5	5	4	6	4	4	4	
透 明 度(m)	12.0	12.0	13.0	14.0	11.0	14.0	13.0	13.0	
水 温 ( )	0 m	19.00	17.40	16.60	19.40	17.30	18.70	18.00	18.60
	5 m	17.37	17.29	16.51	17.70	16.89	17.75	17.47	18.24
	10 m	17.00	16.91	16.43	17.44	16.79	17.19	17.38	18.25
	20 m	16.47	14.64	16.34	16.89	16.69	14.59	15.73	17.18
	30 m	15.11	14.15	14.70	15.26	13.39	13.58	14.41	15.55
	40 m	13.84	13.10	12.48	12.16			14.12	14.28
	50 m							13.38	12.11
	底層	13.74	10.65	9.42	10.34	10.68	13.12	13.07	11.70
塩 分	0 m	30.734	33.131	32.929	32.732	32.873	32.776	33.075	32.630
	5 m	33.169	33.128	32.947	32.748	32.895	32.792	33.067	32.775
	10 m	33.264	33.138	33.049	32.752	32.926	32.837	33.304	33.279
	20 m	33.278	33.464	33.228	32.802	33.428	33.208	33.806	33.408
	30 m	33.498	33.573	33.356	33.205	33.131	33.360	33.991	33.718
	40 m	33.745	33.688	33.377	33.419			34.042	33.751
	50 m							34.085	33.937
	底層	33.917	33.846	33.396	33.243	33.289	33.439	34.102	34.193
溶存酸素 (上:mg/L) (下: % )	5 m		7.81		7.86				
			99.37		100.57				
	20 m	8.05	8.52	8.18	7.96	7.85	8.39		
	底層	100.89	103.06	98.96	100.29	98.90	101.22		
	7.86	6.55	8.55	8.09	8.60	8.26			
	93.60	73.03	92.51	89.25	95.61	96.82			
底層水深( m )	45	51	50	45	38	37	56	67	

# 水温( ), 塩分の水平分布及び鉛直分布図

2006年7月(7.11観測)

